

活動地

上山市蔵王地区

団体紹介

平成26年に、蔵王地内に存する農用地、水路、農道などの地域資源及び農村環境の保全を図ることを目的に発足した。今年度より、豊かな森づくり事業に賛同し、地区内の支障木の伐採などを主に、「住みよい蔵王地区づくり」を自らの手で行うことにより、過疎化、高齢化が進む中で、地域の活性化を図っていきたくと思っています。

活動内容

実施日：令和2年4月11日～令和2年10月末日



このままでは冬場の除雪に支障を来す。

倒した木は、迅速に処理

すっきりと空が広がる



ポンプ小屋と火の見櫓が覆われている。

倒した木は、迅速に処理

非常の際には、しっかり機能



順調な作業に笑顔が

薪割りに真剣に取り組む子供達

機械の特徴をしっかり学び安全な作業を

①開催日	4月11日	枯れ木の伐採	樹齢50年を超える近年枯れた檜	参加者：	4名
②開催日	4月16日	支障木の伐採	水道施設に覆い被さる松の木	参加者：	3名
③開催日	5月7日	支障木の伐採	田形地区市道を覆っている雑木	参加者：	11名
④開催日	6月14日	支障木の伐採	市道に張り出した桜木	参加者：	12名
⑤開催日	6月21日	支障木の伐採	堀切地区	参加者：	7名
⑥開催日	7月12日	支障木の伐採	カタカリ地区墓地周辺	参加者：	11名
⑦開催日	7月16日	下草刈り作業	ナラ木伐採の予備作業	参加者：	3名
⑧開催日	8月2日	支障木の伐採	消防ポンプ小屋を覆ってきたナラ木	参加者：	14名
⑨開催日	8月9日	薪割り体験	作業で出た丸太を玉切りして薪割り用	参加者：	31名
⑩開催日	8月30日	支障木の伐採	カタカリ地区2組通り	参加者：	12名
⑪開催日	9月16日	支障木の伐採	カタカリ地区2組通り	参加者：	8名
⑫開催日	10月11日	支障木の伐採	田形地区市道を覆う支障木	参加者：	14名
⑬開催日	10月28日	安全作業講習会	地区集会所でチェーンソーの扱い講習会。	参加者：	14名

活動を行っての感想

毎月、地区の運営委員会において、会員からの支障木情報を元に、優先順位を付けて実施し、多くの会員が参加してくれた。特に墓周りの支障木の伐採時には、日頃、地区の活動や会議に参加しない高齢者が、チェーンソーを持参して参加してくれたときは、意義を感じた。これから先、老いも若きも参加しやすい、安全で意義がある活動にしていきたい。最後に、伐採作業が終えた後の眺めには、いつも清々しい景色が広がり気分最高！